

# 応援プラットフォーム協働事業 実施成果報告書

<p>(区分) イベント名</p>	<p>該当に○をする ( ちーたび・<u>ちーびずマルシェ</u>・女子のイチオシカフェ・その他) 京町家のお夜食カフェ</p>
<p>実施日</p>	<p>平成 26年 7月 1日</p>
<p>参加状況</p>	<p>地域のガイド・対応者 (名前) 久保田奈美江さん・曾我千代子さん(NPO 法人加茂女) 弘田明子・増田順平 (㈱カスタネット) 京都ちーびず実施団体 NPO 法人加茂女・ 株式会社カスタネット</p>  <p>イベント参加者 合計 18名 内訳 (参加者13名、もてなし側3名、スタッフ2名)</p>
<p><b>全体の評価</b> (箇条書きで1～2行ずつ)</p>	<p><b>(事業目的達成状況、応援隊の登録状況による成果、課題、今後に向けて等)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「放置竹林」という社会的課題を女性の視点で減らしていく取り組みを明るく楽しくお話いただけたことは、参加者に地域活動への参加はたいそうなことではなく皆で一緒に考え取り組むことが大切という部分を伝えられたことはよかったと思う。</li> <li>2. 「おやき」のストーリーを知っていただき、また実際に食べていただき参加者よりさまざまな意見が出たことまた、ファンになってもらえたことは目標の一つとしていたことなのでよかった。</li> </ol>

**「体験・体感・全  
員発言交流会」  
での  
ポイント  
意見交換の内容**

※複数のときは、用紙を追加してください。(体験・体感・交流会ごとに記載)

**① ポイント (特徴、所感含む)**

お話の内容が明解で楽しく、参加者の関心を得るだけにとどまらず、実際に自分でも地域づくりについて考えてみる、参加してみるという意識の変化が参加者にみられた。

**② 地域のおもてなし側の意見、気づきなど**

竹や筍の活用方法についてお話しましたが、様々な地域に住まいの方が参加されていたので、参加者と地域の課題や地域づくりについて、ざっくばらんに語り合えたことにより、自分たちの活動にも身が入る思いでした。(曾我さん)

**③ 参加者側の応援意見など**

- ・ボランティアは興味がありながらも経験したことがなかったため、自分も一度参加してみようと思います。
- ・様々な竹の利用方法があると知り驚いた、アルミ缶集めや竹の整備など小さな活動が地域の活性化になることが知れた。
- ・おやきもおいしかったが、するめなどのアイデア力に驚かされた。
- ・竹林整備作業・アルミ缶集めが地域貢献に繋がっていてとても素晴らしい。



